

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になろう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあおう。

奈良は清濁で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しよう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしよう。

奈良市民だより

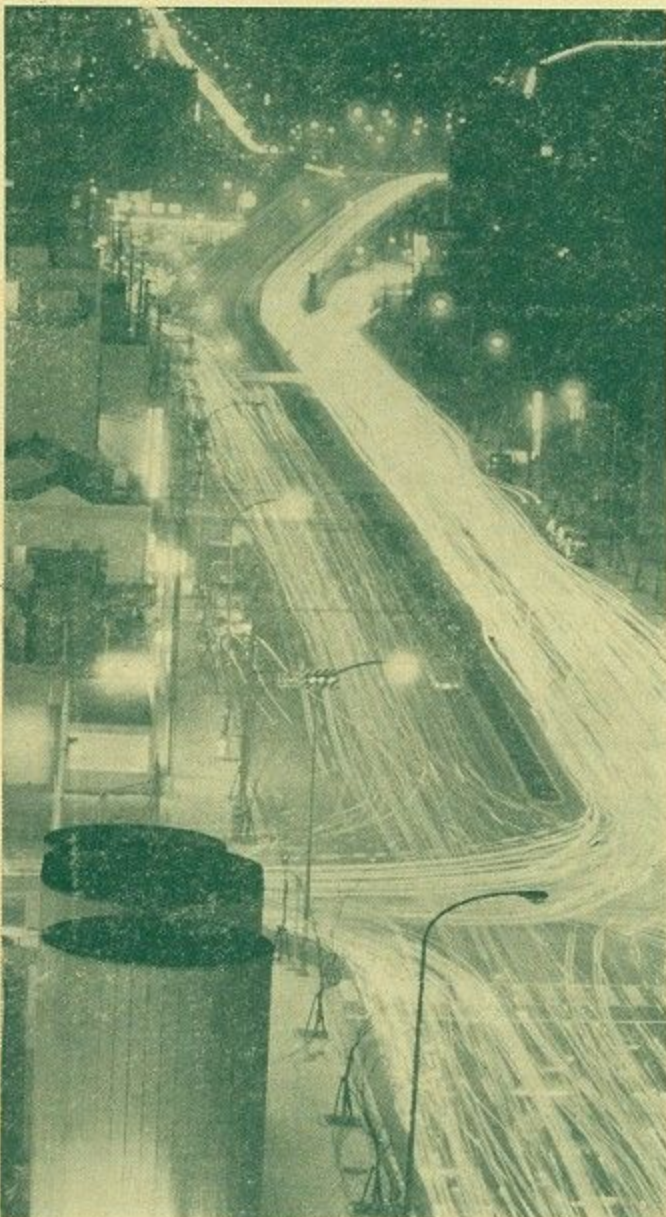
No.214

市民のうごき
(12月1日現在)

人口	208,112
男	101,060
女	107,052
世帯数	62,116

発行所 奈良市役所
奈良市東寺林町38 (郵便番号630)
電話 (0742) 211111 番
(1日・15日発行) 全戸配布

全通の大宮通り線を走る光の矢 (近鉄ビル屋上から)



開通式で玉串をささげる鎌田市長

大宮通り線 みごとに通

奈良市街地の将来に新しい血を流し込む都市計画街路「大宮通り線」は、十二月十一日の開通式で全面的に開放され、70年新時代に躍進する古都奈良の息吹がはじまりました。

この日の開通式は、新設大宮通り線の東の端を内環状線に結ぶ油阪陸橋の完成式と合わせて午前九時二十分から同橋西詰めで行なわれました。春日大社神官の奉仕で新道路と新陸橋をきよめ、永久に交通事故がなく、西へ東へ行きかう車のスムーズに運ぶよう祈りがこめられました。地もと奥田知事、鎌田奈良市長。

交通ネットワークを解消

新市街建設へ新しい息吹き

この道路は、市内内環状線と結んで奈良市内の交通にプラスするだけでなく、西は阪奈道路に接続して三条通りの交通ネットワークを解消、国道24号線と建設中の同バイパスと交わって、京都と大阪方面、さらには和歌山方面への長距離交通の便を倍加することになります。と同時に、

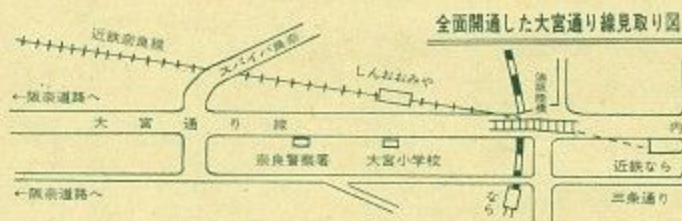
つぎに玉串をささげて長い間の念願達成をよろこびました。式の後、車をつらねて西詰から東へ渡り初めのパレードをして、県文化会館の祝賀会へのぞきました。

大宮通り線が、奇しくも平城京朱雀門前を通過していた二条大路の位置に相当していることも歴史の因縁といえるわけで、現在この新道路を南限として進められている大宮地区区画整理事業(約八万平方メートル)と相まって、このあたり一帯が奈良市のモデル市街地区として理想的に開発される効果も大きいといわねばなりません。

工期2年10ヵ月

市の街路整備成る

この道路は、奈良市の都市計画街路整備事業の一環として計画され、十年前の内環状線整備から拡張工事からスタートしたといえます。これに加わって昭和四十三年着工の近鉄地下移設事業、相前後する道路公団の阪奈道路四車線への拡張事業、国道24号線バイパス建設事業と、大宮地区は万国博を目標に日ごとに面目を一新する工事がくり広げられてきました。



大宮通り線は、東は博物館前から近鉄奈良駅前広場を通る内環状線に元油阪駅付近で接続し国鉄関西線とまたいで西へ、県道乾谷・奈良線で大坂から伸びてきた阪奈道路と結ぶ二条通りと結ぶ二条通りのもので、この

間の道幅は四車線二十三メートル(二部二十九メートル)となっています。去る四十二年十月事業決定となり四十二年二月着工して二年十ヵ月ぶりに全面開通したもので、総事業費は二十五億三千万円に上っています。このうち奈良市の負担分は二十三分の七、いわば両側の歩道が奈良市の負担ということになります。これまた万国博の関連事業として開発されたわけで、このうち二車線がことし三月に開通、残り二車線と関西線をまたぐ油阪陸橋が引きつづき工事を進めていたもの。油阪陸橋は長さ三百四十五メートル、幅七

児童手当 制度も提案

十四日に招集

奈良市の十二月定例会議は十四日招集、午後一時から本会議をひらき、会期を二十三日までの十日間としました。この定例会議では、四十四年度一般会計および特別会計の決算をはじめ四十五年度の一般会計その他会計の補正予算が審議されます。

一般会計予算の補正総額は四億四千八百三十三万二千円で、その主なものは人事院勧告にもとづく人件費増一億六千五百万円、児童手当条例の制定に基づく児童手当支給に要する経費四百万円、近鉄油阪駅移設による船橋通り商店街施設整備費二百五十万円、油阪住宅地区改良事業二千五百二十万円、新設校初年度調弁費三千七百万円、盲人用夜間安全羽織二十二万円などとなっています。また、条例関係については児童手当条例の制定、市長選挙での記号式投票に関する条例の廃止など議案十件と報告一件が提出されました。おもな提出案件は次の通り。

市消防団の召集訓練

市消防本部では、全国秋季火災予防週間行事の一つとして、十二月一日午前七時から市内法蓮町鴻の池市営陸上競技場で消防団員の召集訓練を行ないました。朝モヤをうけて遠くは柳生などからもかけつけ、市内十九分団七百四十一人が集まり、鎌田市長、川戸助役、三村消防長、林則良市長らの祝賀、服装点検を受けました。

七メートル、四車線で自動車専用となつています。去る七月架橋にかかり約五ヵ月、工費二億四千三百万円をかけました。

46年度償却資産の申告

申告の対象 昭和46年1月1日(賦課期日)現在、市内に所在する償却資産(事業の用に供する資産)の所有者

申告期限 46年2月1日

※申告書提出先と問い合わせは市固定資産税課 償却資産係(電話21111番)へ

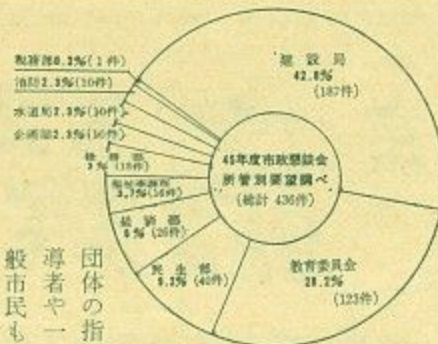
市政懇談会

23地区すべておわる

提起された案件四三六件

太いパイプ 早期解決へまっしぐら

五月十九日飛鳥地区を皮切りに全市を二十三地区に分けて催された市政懇談会は、十一月三十日の展市地区ですべてを終りました。この懇談会は、それぞれの地区の自治会長をはじめ各種



参加し、日常生活を通じて身近な実感から生まれた市政への要望や意見を、市長はじめ市の首脳部が地もとへ出かけて直接聞き、一つ一つ懇切にこたえるもので、ことしで四年目を終ったことになりました。

ひざをまじえて、市政をハダで感じ合うこの懇談会は、「市民だより」に見るように、すべて具体的な問題が直接的に提起されるのが特徴で、各階層の指導者が出席しているだけに、広い視野に立つものから、家庭の奥深く台所にあつて感じるものまで、幅のある問題が心おきなく語られました。ことしの地もと出席者は延べ千二百二十六人のほり、提起された案件は実に四百三十六件をかぞえました。

その内訳は道路、下水道など建設局関係が一ばん多くて四二・八％(百八十七件)を占め、ついで学校・幼稚園など教育委員会関係が二八・二％(百二十三件)、衛生・清掃など民生部関係九・二％(四十件)、経済部六％、福祉事務所、総務部、企画部、水道局、消防、税務部とつづいていきます。一時やかましかった水道関係の苦情が目に見

えて減ったのは、須川ダムの水源開発と老朽配水管の取りかえなどによる水道の改善が実ったためと見られます。また高いといわれてきた税金(とくに市民

税)の苦情が少なくなったのは税率の引き下げによって、総合で大阪市よりも安くなっていることが市民に理解されてきたことによるものと思われれます。

市政懇談会に提起された問題点のうち具体的なものは、それぞれ現地調査を行なつて、実現可能なものは早期に計画をたてて実施に移すよう図られていま

すし、道路の改修舗装や街路灯、防犯灯関係のように年次計画に組み入れているものは、その

の計画の早期実施に拍車をかけるなど、市民の心を直接施策化する上に大へん役立っているといえます。また公害防止や道路の安全確保などのように、市独自でやりにくい問題については、たとえば県当局や県公安委員会へ、時には政府当局にまで詰め寄つて解決できるようにはからうなど推進に努めています。

こうして市政懇談会は、市当局と市民をつなぐ太いパイプとして四年間の実績を積みあげて、十二月十五日から三十日まで徹底した査察をします。

その対象は①マーケット(市場)②キャパレー・パー③ボウリング場・パチンコ店④もち屋(洋菓子店)⑤とうふ店⑥洋装・洋服店⑦理容・美容店(パーマ店)⑧商店街⑨劇場・映画館など、とくに歳末に忙しく人の混むところを重点にします。

査察事項としては①暖房器具などの火気設備②消火器、避難警報など消防用設備③重油、灯油など危険物の保管場所や取扱要領④電気配線⑤始業前や終業後の点検・巡回態勢などを中心に指導します。こうして市民みなさんの歳末警火心を高揚し、年末年始を火災のないまことにしたいというのです。

【市長代理】武村市議会副議長(議長代理)は、はじめ父兄ら三十人が出席して行なわれました。敷地は二万八千二百平方メートル。鉄筋コンクリート四階建て、延べ二千七百六十平方メートルで普通教室十四、特別教室二(図書室・視聴覚室)、管理諸室などを備え、来年七月完成の予定です。

【市長代理】武村市議会副議長(議長代理)は、はじめ父兄ら三十人が出席して行なわれました。敷地は二万八千二百平方メートル。鉄筋コンクリート四階建て、延べ二千七百六十平方メートルで普通教室十四、特別教室二(図書室・視聴覚室)、管理諸室などを備え、来年七月完成の予定です。

防火標語とポスター
小中学生の入賞作品
奈良市消防本部が全国秋の防火週間行事の一つとして、市内小学生から火災予防のポスターと標語を募集しました。



火災予防ポスター(伏見中学 藤田節子さん作)

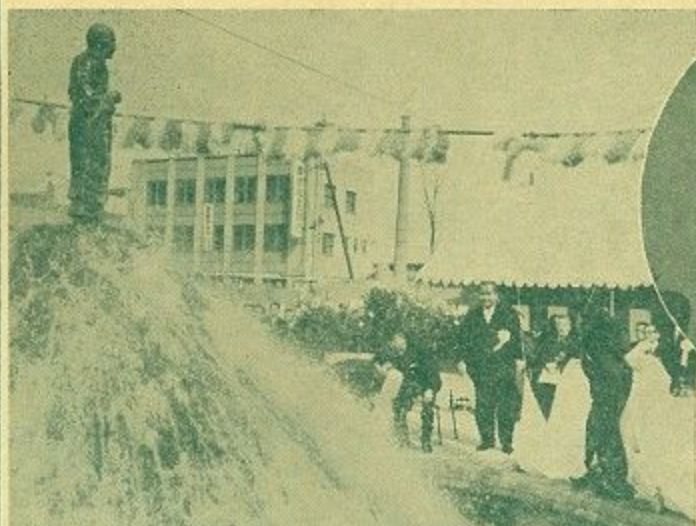
市の人件異動
刷新図り58人
奈良市では高齢退職者による欠員補充に関連して、人事刷新のために十二月十日付で人事異動を発令しました。異動総数は五十八人で、別に兼務解除五人です。

【課長級】収税課長へ牧野輝政(市長公室主幹)▽建設局庶務課長へ桐木茂(収税課長)▽建設局庶務課長事務取扱兼務を解く角脇一男(建設局次長)▽市長公室主幹へ大内悠朗(人事課長補佐)▽民生部主幹へ徳本義憲(下水道課長)▽社会福祉事務所主幹へ森田光野(教委青少年課長補佐)▽建設局主幹兼下水道課長補佐事務取扱へ川端俊夫(下水道課長補佐)▽下水道課長へ松田弘(農業委員会事務局次長)▽教育委員会事務局主幹兼庶務課長補佐事務取扱へ今西三郎(教委総務課長補佐)

【課長級】市民課市民係長へ岩井健司(議会事務局)▽同課市民係長事務取扱兼務を解く原田美代子(市民課長補佐)▽西部出張所庶務係長へ藤本愛男(建設局庶務課)▽保険課給付係長へ藤沢久男(管財課)▽宅地造成課課長事務係長へ古村優(宅地造成課)▽同課用地係長へ西窪富一(同課事務係長)▽同課用地係長事務取扱兼務を解く横井一二三(同課長補佐)▽教育委員会社会

【一般職員】人事課へ笠原俊彦(教委社会教育課)▽文書課へ吉田サト子(議会事務局)▽管財課へ喜多伸男(同課社会教育係)▽市民課へ堀内敏一(選挙管理委員会事務局)▽同井田勝巳(教委社会教育課)▽同吉岡光子(阪市小学校)▽自治振興課東市地区連絡所へ田村万寿子(下水道課)▽西部出張所へ竹田和子(春日中学校)▽市民税課へ瀬戸玲子(西部出張所)▽同高嶋美代子(土木課)▽同今北弘二(都市計画課)▽固定資産税課へ尾上剛士(大柳生小学校)▽保険課へ新宅淳子(市民税課)▽保護年金課へ松本隆司(収税課)▽社会労働課へ吉田久義(都市計画課)▽清掃課へ竹田久次(議会事務局)▽観光課へ川村のり子(市民課)▽建設局庶務課へ井

【退職】小林充子(都市計画課)▽寺本六郎(企画部主幹)▽いづれも十二月一日付



▲初の奨学金をおくる(6月18日)
▲行基噴水広場の除幕式(3月11日)
「花の市」はじめてひらく(9月13日)▶

グラフで見る 市政一年

▼西木辻町に完成した母子住宅(4月12日)



▲消防赤バイ隊お目見え(4月11日)



▲ごろうさん・早寝早起き運動推進大会
に花を添えた鼓笛隊(7月19日)



▼南部地区公民館できる(12月25日)



【1 月】

- 15日・成人式(新成人4223人)。
- 16日・ごろうさん・早寝早起き運動、市民懇談会できる

【2 月】

- 1日・し尿取扱料金を改正を実施。
- 14日・ごろうさん・早寝早起き運動中央推進委員会発足。(5月31日までに全市に地区推進委員会結成おわる)

【3 月】

- 10日・3月定例会市議会ひらく(30日閉会)。
- 11日・近鉄奈良駅前広場と行基噴水広場の完成式。
- 17日・市の米生産調整協議会発足
- 30日・林道水台線(4202m)開通。

【4 月】

- 1日・ゴミ収集料金を改定。
- 下水道事業受益者負担金制

度を実施。

- 道路補修清掃機動隊発足。
- 11日・火災予防に赤バイ隊発足。
- 15日・奈良・慶州姉妹都市調印式。

【5 月】

- 2日・身体障害者福祉センター「みどりの家」落成式。
- 14日・窓口に「愛の泉」(結婚)「愛の宝」(出生)「慈門」(死亡)の各手帳の贈呈はじまる。
- 18日・85歳以上の老人に「老春」身体障害者に「有朋」の各手帳贈り社会的優遇はかる。
- 19日・市政懇談会はじまる(11月まで23地区でひらく)。

【6 月】

- 7日・清掃工場起工式。
- 10日・緑ヶ丘浄水場通水式。
- 11日・臨時市議会ひらく。
- 12日・6月定例会市議会ひらく(23日閉会)。

こんなことがあった

(45年 市政略年誌)

【7 月】

- 18日・奨学制度初の奨学金贈る。
- 24日・六条小学校新設起工式。
- 2日・自然食普及協議会発足、ミソの自家醸造する。
- 4日・登美ヶ丘中学校新設起工式。
- 11日・奈良・慶州友好親善委員会発足。
- 19日・ごろうさん・早寝早起き運動推進大会をひらき、歌と音頭を発表。
- 29日・市のかくれた文化財保護のため文化財審議会発足。

【8 月】

- 1日・南部地区公民館起工式(12月25日完成式)。

【9 月】

- 1日・市内7主要河川の水質汚濁調査はじまる。
- 13日・市内2カ所に「花の市」はじめてひらく。
- 17日・林道長台線(4160M)起工式
- 24日・臨時市議会ひらく(25日閉会)。
- 26日・9月定例会市議会ひらく(10月15日閉会)。

【10 月】

- 1日・第11回国勢調査を実施(市の人口概数は208,246人)。
- 13日・鴻の池運動公園が県国体誘致常任委員会主競技場に内定される。
- 平城ニュータウン着工。

- 14日・西部地区公民館起工式。
- 市議会議長に小西進、副議長に武村武治両氏を選任。
- 17日・奈良・慶州友好親善委員会の使節団と市観光協会の親善使節団が慶州市を訪問。
- 31日・三益三次の事業成り自然流下式水道事業完工式。

【11 月】

- 1日・「ほほえみの鐘」が完成、鳴りはじまる。
- 3日・市表彰式(89人を表彰)。
- 金婚祝賀会(126組が参加)。
- 27日・母子福祉センター起工。

【12 月】

- 10日・鶴舞西小学校新設起工式。
- 14日・12月定例会市議会ひらく(会期10日間)。
- 18日・市観光協会と慶州市地域観光協会が奈良市で姉妹調印

新就学児の健康診断

市教育委員会では、来年四月小学校へ入学する新就学児の健康診断を行います。

昭和三十九年四月二日から翌年四月一日までに生まれた学齢児はすべてこの健康診断を受けなければならない。日程は新春一月八日から学校ごとにきめま

す。十二月中に学齢児の家庭へ通知書が送られますが、十二月一日以降に転入して通知書の届かない方や、転出された方は市内紀寺町、市教育委員会学校教育課(電話二二二二番)へ連絡してください。なお、私立の小学校に入学される場合も、必ず通知書に示された学校で健康診断を受けてください。

年賀状はお早く

〒

小包は臨時専用扱い所へ年賀状や年末贈答用小包で多く忙しに入った奈良郵便局では、つぎのようにみなさんのご協力をお願いします。

【年賀状】①特別取扱期間は十五日(二十八日)ですが、できるだけ

市役所の年末年始

市役所 市役所の一般業務は年内は十二月二十八日(月)のご用納めで終わり、新春は一月四日(月)のご用始めから平常どおりとなります。その他の年末年始の業務状態は次のとおりです。

▽老春の家 十二月二十八日から元旦まで五日間休館、新春は二日から平常どおり開館、四日の月曜日も開館します。

▽ゴミ処理 【年末】十二月三十一日正午まで平常どおり収集、自分で処理される方は三十一日正午までに中の川の東部埋立地へ、犬・おなどの死体引き取りは三十一日正午までに奈良市清掃事務所(電話二二二四番)へ申しこんでください。

みなさんの善意を

世界的経済成長の谷間に、その日の暮らしにあえいでおられる方々があります。たのしいお正月を夢みておられる方々の、何十分の1かの善しみをこれらの人々のために分けてあげましょう。十日から始まった「歳末たすけあい運動」は二十五日までです。どうか、みなさんの暖かい心を市社会福祉事務所(市役所内)か近くの連絡所・出張所または自治会長宅へお寄せください。

「歳末たすけあい運動」は25日まで

十二月二十四日から同三十日の間に調査員が全市内の事業所を訪問し、調査票を配布します。おそれれご記入のうえ一月十五日までに調査員にお渡しください。

囲碁・将棋お正月大会

「老春の家」では、お正月を囲碁・将棋でゆつくり楽しんでもらおうと「囲碁・将棋お正月大会」をひらきます。

囲碁の部 一月六日(水) 午前十一時(正午開始) 将棋の部 一月九日(土) 午前十一時(正午開始)

新年フオークダンスパーティー

15日、親子組など歓迎
フオークダンスで新春の一日を仲よく、楽しくすごしてもらおうと、市教育委員会では市フ

平城土地区画整理審議会委員の選挙

日本住宅公団が工事を進めている平城ニュータウンの建設は、奈良市側の西南地区(押熊町から東、外環状予定線から北、近鉄京都線から西、京都府境界から南の区域)で土地の造成が進められて

こまったら市民相談室へ

市政相談 平日午前九時～午後四時、土曜日は正午まで。心配ごと相談 平日のうちに金曜日を除き午前九時～午後四時、土曜日は正午まで。人権相談 毎週金曜日午前九時～午後四時。

スキー教室

市教育委員会では県スキー連盟、市体育協会と共催で来春も市スキー教室を箱館山スキー場(滋賀県高島郡今津町)で開きます。

2月4日から箱館山で第二コースでは検定も

盟・市体育協会と共催で来春も市スキー教室を箱館山スキー場(滋賀県高島郡今津町)で開きます。

年末年始の不用犬買取り

野犬化防止のため、年末年始に限り日程をつぎのとおり変更します。買取り価格は一匹二百円です。

日赤奉仕団も

日本赤十字社奈良市地区奉仕団(委員長今村ハナさん)から東バキスタン(電話二二二二番)に

十二月十四日までに立候補者の受け付けを終わっていますが、有権者に対しては近く住宅公団から投票所入場券が配られることになっており、「一月十日には棄権せずに投票してください」と同公団は呼びかけています。

【第一コース】講習(定員五十人) 会費二千九百円(バス代、宿泊代、ロープウェイ代含む) 日程は一泊二日

【第二コース】講習と検定(定員五十人) 会費四千五百三十円(第一コースのほか検定料含む) 日程は一泊二日

なお現地でのスキー借り賃は二日間七百円、三日間九百五十円、スキーぐつのはき賃は二日間二百円、三日間二百五十円、宿泊は民泊で食費は自弁。問い合わせは市役所職員が十二月一日から四日間持参した寄金八万四千六百九十二円、近鉄奈良駅前行基噴水に投げ込まれた六万六千三百三十二円を合わせたものです。

【第一コース】講習(定員五十人) 会費二千九百円(バス代、宿泊代、ロープウェイ代含む) 日程は一泊二日

【第二コース】講習と検定(定員五十人) 会費四千五百三十円(第一コースのほか検定料含む) 日程は一泊二日

なお現地でのスキー借り賃は二日間七百円、三日間九百五十円、スキーぐつのはき賃は二日間二百円、三日間二百五十円、宿泊は民泊で食費は自弁。問い合わせは市役所職員が十二月一日から四日間持参した寄金八万四千六百九十二円、近鉄奈良駅前行基噴水に投げ込まれた六万六千三百三十二円を合わせたものです。

【第一コース】講習(定員五十人) 会費二千九百円(バス代、宿泊代、ロープウェイ代含む) 日程は一泊二日

【第二コース】講習と検定(定員五十人) 会費四千五百三十円(第一コースのほか検定料含む) 日程は一泊二日

なお現地でのスキー借り賃は二日間七百円、三日間九百五十円、スキーぐつのはき賃は二日間二百円、三日間二百五十円、宿泊は民泊で食費は自弁。問い合わせは市役所職員が十二月一日から四日間持参した寄金八万四千六百九十二円、近鉄奈良駅前行基噴水に投げ込まれた六万六千三百三十二円を合わせたものです。